

## いなべ市の認知症地域支援体制構築等推進事業における取り組み

## 1 ビジョン、位置づけ

高齢者が、どのような状態となっても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる地域づくりを目指した高齢者見守りネットワーク事業（さりげない見守りと支援、ふとした気づきの通報体制構築）を推進するにあたり、22年度は認知症地域支援体制構築等推進事業を切り口にする。

## 2 具体的な取り組み

- 1) 認知症に優しい地域資源マップの作成
- 2) 徘徊 SOS ネットワークの構築  
「まいめる」利用による情報配信、事前登録による初動捜査の参考資料
- 3) 認知症サポーター養成  
22年2月末現在のサポーター：2,300名【市人口：45,258名】
- 4) 認知症フォーラムの開催
- 5) 医療との連携  
認知症事例検討会、医師とケアマネジャーの懇談会、退院時連携会議
- 6) 介護サービス事業所等との連携  
居宅介護支援事業所会議【病院ワーカーも含む】、事例検討会  
施設介護支援専門員会議・研修会  
通所系サービス事業所会議、訪問介護事業所会議
- 7) 家族介護支援事業  
介護者のつどい、介護者教室、家族の会支援
- 8) 高齢者見守りネットワーク事業  
「さりげない・無理のない見守り支援、ふとした気づきの通報」  
22年4月1日から23年2月28日現在の通報件数：41件